

# 二人で補い合い、刺激し合って

よしだ鍼灸整骨院は、大阪の下町、懐かしい雰囲気漂う平野本町商店街の真ん中にあります。  
主は、森ノ宮医療学園専門学校で出会い、そして結婚されたお二人。二人三脚ぶりを伺いました。

**吉田真規** (まさき) 先生

大阪鍼灸専門学校 (現 森ノ宮医療学園専門学校)  
第 25 期鍼灸学科夜間部卒業  
森ノ宮医療学園専門学校 第 1 期柔道整復学科夜間部卒業

**吉田** (旧姓宮後) **陽子** 先生

大阪鍼灸専門学校 (現 森ノ宮医療学園専門学校)  
第 25 期鍼灸学科夜間部卒業

## 一致団結したクラスで育んだ 友愛から

**陽子**：私は2年生まで昼間部に在席して、3年生の時に諸事情から夜間部に転部させてもらいました。その時夜間部にいたのが夫となる吉田や現在、森ノ宮で教員をされている山本達也先生、井上護先生だったんです。

**吉田**：そう、同級生だったのは実は1年間だけです。でも、鍼灸学科25期夜間部はまとまっていたクラスで、よく授業後皆で食事をしたり遊びにいったりしました。その機動力となったのがクラスでも年長で社会経験もある山本先生たちで、遊びでも勉強でもグイグイ前に引っ張ってってくれました。おかげで僕も国家試験に合格できたんです (笑)。

**陽子**：そう、本当に仲の良いクラ

スで、バーベキューしたりいろいろ一緒に遊びました。それがなんとなく (笑) 意気投合して…卒業後に一緒になろうと。

**吉田**：僕も陽子も、今でも学校にはよく行きますし、山本先生らとはお酒を飲んだりします。クラス会を開いてもほとんどが集まるし、一致団結ぶりは変わっていませんね。

## 地元根付いた治療院に して平野に開業

**吉田**：僕は堺市出身で、陽子は神戸出身。二人とも平野は全く初めての土地です。どこに治療院を開こうか休みのたびに探し歩いて、アドバイスを受けました。僕が当時勤めていた治療院の院長に、平野は古くからの街並みが残っていて、生まれも育ちも平野という方が結構いらっ

しゃると聞いて、最終的にここに決めました。

**陽子**：このあたりは戦争で焼けなくて残ったらしくて、古いものを守っていこうとされています。だんじり祭りも地域総出で行われるし…噂もほんとにびっくりする速さで広まりますね (笑)。

**吉田**：ちょっと行ったら小児鍼で有名な針中野ですが、子どもの時そこで鍼をしてもらったという年配の方も結構おられて、整骨だけでなく鍼灸が看板にあるから治療に来



友人作のオリジナル温灸。  
特にお年寄りに喜ばれる。